受験番号	

令和８年度 下水道管路管理主任技士 実地試験 【正答・解答例】

（Ⅱ.施工計画書作成に関する実務）

［問３］ 【正答】

① 工種別作業日数の算定

対象施設＼作業種別		高圧洗浄車清掃工（現場作業）		テレビカメラ調査工（現場作業）		テレビカメラ調査工（報告書作成）	
管種・管径	延長	標準作業量	作業日数	標準作業量	作業日数	標準作業量	作業日数
塩ビ管 ２５０mm	1,540 m	286 m/日	5.4 日	280 m/日	5.5 日	560 m/日	2.8 日
陶管 ３５０mm	990 m	186 m/日	5.3 日	150 m/日	6.6 日	300 m/日	3.3 日
ヒューム管 ５００mm	520 m	212 m/日	2.5 日	280 m/日	1.9 日	560 m/日	0.9 日
合 計			14 日		14 日		7 日

※ 作業日数の端数処理方法

・管種・管径別の作業日数は、少数点以下第２位を四捨五入し、少数点以下第１位までの表記とすること。

・作業種別毎の合計作業日数は、小数点以下を切り上げた整数の表記とすること。

② 労務職種別人数の算定

高圧洗浄車清掃工（現場作業）		テレビカメラ調査工（現場作業）		テレビカメラ調査工（報告書作成）	
労務職種名	人 数	労務職種名	人 数	労務職種名	人 数
清掃技師	14 人	調査技師	14 人	管理主任技師	3 人
清掃作業員	42 人	調査技師補	14 人	管理技師	7 人
運転手（特殊）	28 人	調査助手	14 人	調査技師	7 人
運転手（一般）	14 人	運転手（一般）	14 人	調査技師補	7 人
合 計	98 人	合 計	56 人	合 計	24 人

※ 解答上の注意点

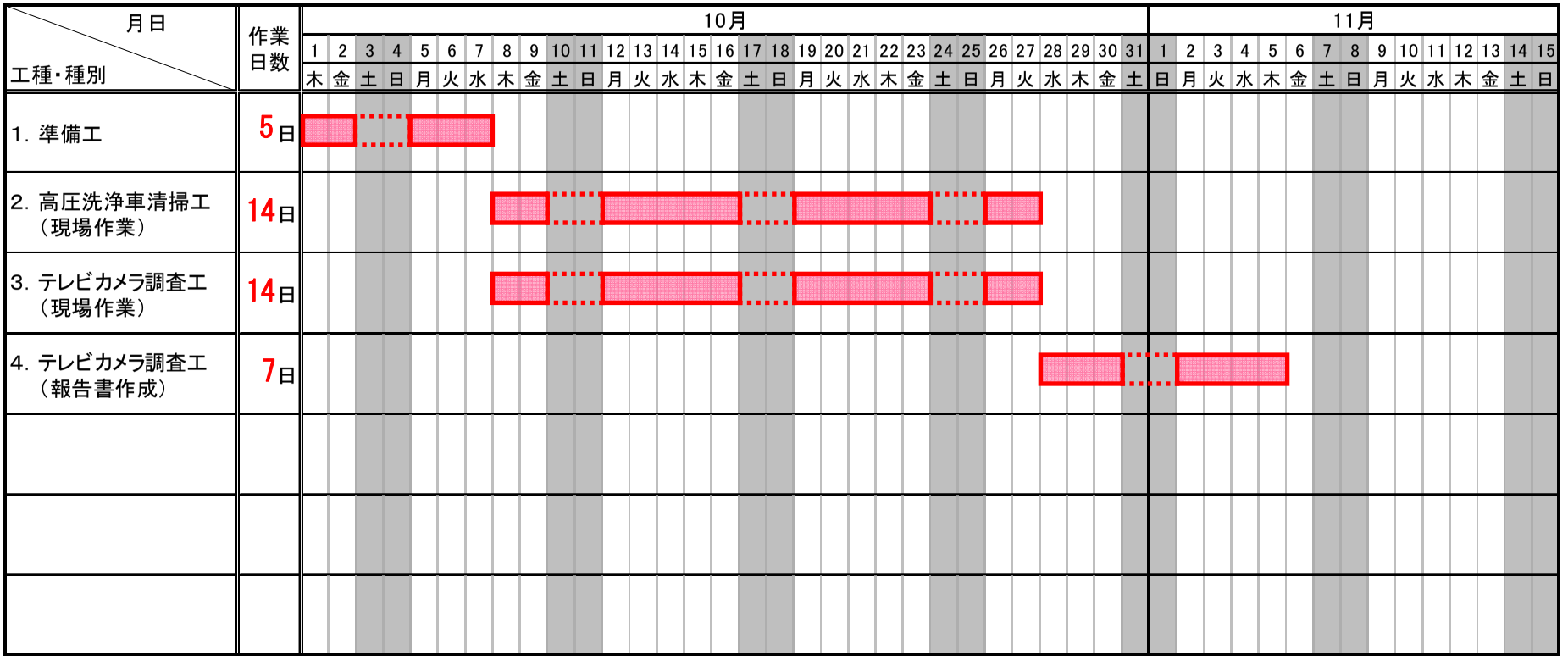
・上項の①にて算定した、各工種の作業日数合計（１日単位日数）を基に算定すること。

・労務職種別の人数は、小数点以下を切り上げた整数の表記とすること。

・積算資料において「必要に応じて計上する」こととなっている作業人数は計上しないこと。

260205

工 程 表 【解答例】



月日 / 工種・種別	作業日数
1. 準備工	5日
2. 高圧洗浄車清掃工（現場作業）	14日
3. テレビカメラ調査工（現場作業）	14日
4. テレビカメラ調査工（報告書作成）	7日

※ 工程表作成上の注意点

- **工程表は、バーチャート**（「 ――― 」もしくは「 ▬ 」）で記入すること。
- **土曜日及び日曜日**は、**不稼働日**（業務（作業）を行わない日）とし、その他の曜日は全て稼働日（雨天・祝日は無視する）とする。
- **作業日数欄**には、「**問３－①工種別作業日数の算定」にて算出した日数**を記入すること。
- **準備工**は、**１０月１日に着手**するものとし、業務（作業）に要する**日数を５日間**とする。
- **現場作業**は、**準備工完了の翌日（翌日が不稼働日の場合は、翌月曜日）に着手**するものとし、高圧洗浄車清掃工を実施する作業班とテレビカメラ調査工を実施する作業班の２班体制とし、同一箇所における清掃と調査の**連続作業（同日開始）が可能**とすること。
- **報告書作成**は、**現場作業完了の翌日（翌日が不稼働日の場合は、翌月曜日）に着手**するものとすること。

受験番号

受験番号	

［問４］　【様式（参考）】

① 解答欄

業務件名	
工　　期	
業務場所	
業務内容	
あなたの立場	

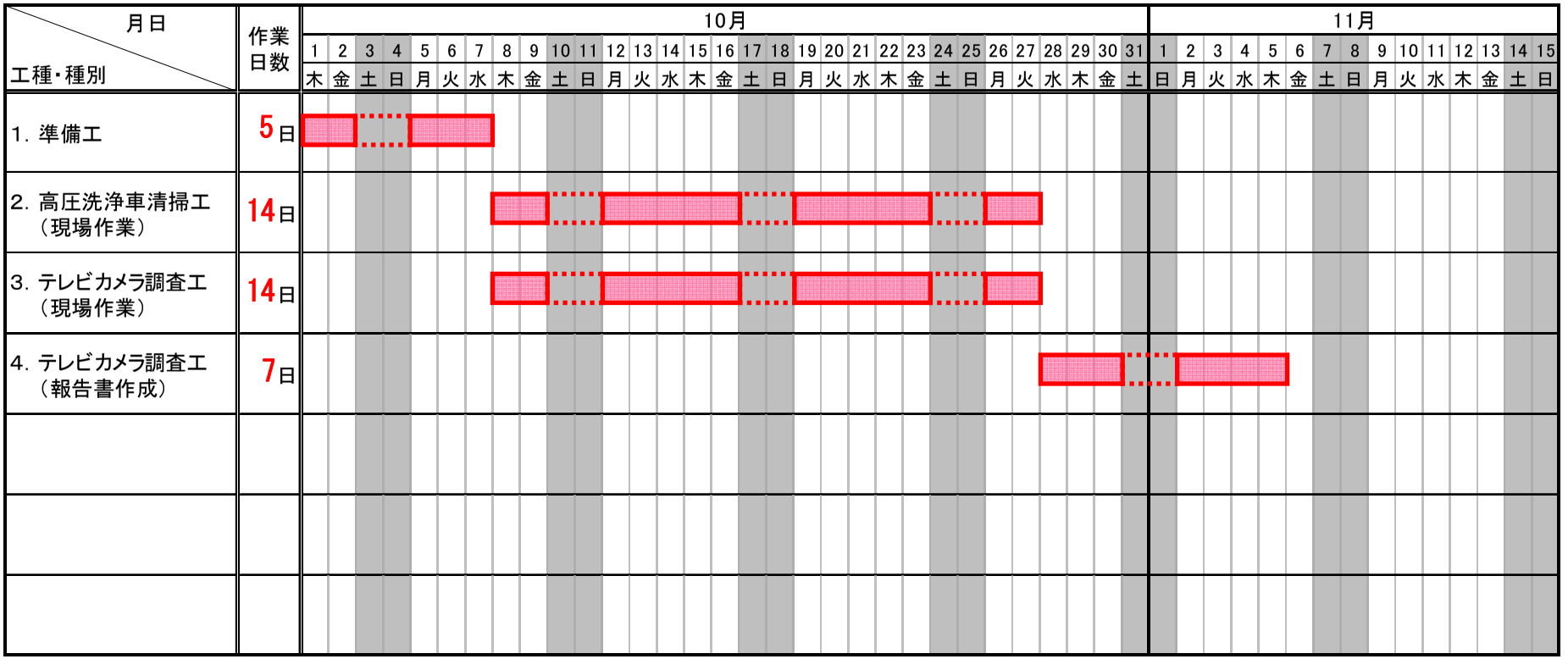
② 解答欄（５００字以内横書き記入）

（以上 200 字、次頁へ続く）

受験番号	

（以上累計 500 字　完）

工 程 表 【解答例】



月日 / 工種・種別	作業日数
1. 準備工	5日
2. 高圧洗浄車清掃工（現場作業）	14日
3. テレビカメラ調査工（現場作業）	14日
4. テレビカメラ調査工（報告書作成）	7日

※ 工程表作成上の注意点

- **工程表は、バーチャート**（「 ――― 」もしくは「 ▬ 」）で記入すること。
- **土曜日及び日曜日**は、**不稼働日**（業務（作業）を行わない日）とし、その他の曜日は全て稼働日（雨天・祝日は無視する）とする。
- **作業日数欄**には、「**問３－①工種別作業日数の算定」にて算出した日数**を記入すること。
- **準備工**は、**１０月１日に着手**するものとし、業務（作業）に要する**日数を５日間**とする。
- **現場作業**は、**準備工完了の翌日（翌日が不稼働日の場合は、翌月曜日）に着手**するものとし、高圧洗浄車清掃工を実施する作業班とテレビカメラ調査工を実施する作業班の２班体制とし、同一箇所における清掃と調査の**連続作業（同日開始）が可能**とすること。
- **報告書作成**は、**現場作業完了の翌日（翌日が不稼働日の場合は、翌月曜日）に着手**するものとすること。

受験番号

受験番号	

令和８年度 下水道管路管理主任技士 実地試験 【解答用紙】参考様式

（Ⅱ.施工計画書作成に関する実務）

［問３］

① 工種別作業日数の算定

作業種別 / 対象施設		高圧洗浄車清掃工（現場作業）		テレビカメラ調査工（現場作業）		テレビカメラ調査工（報告書作成）	
管種・管径	延長	標準作業量	作業日数	標準作業量	作業日数	標準作業量	作業日数
	m	m/日	日	m/日	日	m/日	日
	m	m/日	日	m/日	日	m/日	日
	m	m/日	日	m/日	日	m/日	日
合　計			日		日		日

※ 作業日数の端数処理方法

・管種・管径別の作業日数は、計算結果の少数点以下第２位を四捨五入し、少数点以下第１位までの表記とすること。

・作業種別毎の合計作業日数は、計算結果の小数点以下を切り上げた整数の表記とすること。

② 労務職種別人数の算定

高圧洗浄車清掃工（現場作業）		テレビカメラ調査工（現場作業）		テレビカメラ調査工（報告書作成）	
労務職種名	人　数	労務職種名	人　数	労務職種名	人　数
合　計	人	合　計	人	合　計	人

※ 解答上の注意点

・上項の①にて算定した、各工種の作業日数合計（１日単位日数）を基に算定すること。

・労務職種別の人数は、計算結果の小数点以下を切り上げた整数の表記とすること。

・積算資料において「必要に応じて計上する」こととなっている作業人数は計上しないこと。

260205

工 程 表

③ 工程表の作成

月日 / 工種・種別	作業日数	10月																													11月														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
1. 準備工	日																																													
2. 高圧洗浄車清掃工（現場作業）	日																																													
3. テレビカメラ調査工（現場作業）	日																																													
4. テレビカメラ調査工（報告書作成）	日																																													

※ 工程表作成上の注意点

・**工程表は、バーチャート**（「 ――― 」もしくは「 ▬ 」）で記入すること。

・**土曜日及び日曜日**は、**不稼働日**（業務（作業）を行わない日）とし、その他の曜日は全て稼働日（雨天・祝日は無視する）とする。

・**作業日数欄**には、「**問３－①工種別作業日数の算定」にて算出した日数**を記入すること。

・**準備工**は、**１０月１日に着手**するものとし、業務（作業）に要する**日数を５日間**とする。

・**現場作業**は、**準備工完了の翌日（翌日が不稼働日の場合は、翌月曜日）に着手**するものとし、高圧洗浄車清掃工を実施する作業班とテレビカメラ調査工を実施する作業班の２班体制とし、同一箇所における清掃と調査の**連続作業（同日開始）が可能**とすること。

・**報告書作成**は、**現場作業完了の翌日（翌日が不稼働日の場合は、翌月曜日）に着手**するものとすること。

受験番号

受験番号	

［問４］

① 解答欄

業務件名	
工　　期	
業務場所	
業務内容	
あなたの立場	

② 解答欄（５００字以内横書き記入）

（以上 200 字、次頁へ続く）

受験番号	

（以上累計 500 字　完）